いちのみや公共施設再編ニュース

Vol. 3 令和 3 年 9 月 10 日発行

■一宮地区公共施設再編整備基本構想(案)をとりまとめました

令和3年6月30日、第3回一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会を開催し、一宮地区の公共施設再編に係る方向性や拠点となる複合施設の機能等について議論しました。

また、これまでの議論をとりまとめ、今後の一宮 地区の公共施設再編の指針となる、一宮地区公共 施設再編整備基本構想(案)を作成しました。



■一宮地区の公共施設再編の方向性

<市全体の公共施設マネジメントの方針に沿った考え方>

- 市の公共施設マネジメントの目標として掲げている、<u>50 年間で保有面積 30%縮減及びトータルコ</u> <u>スト 43%縮減に寄与</u>する。
- 豊川市立地適正化計画において誘導施設に設定されている図書館・生涯学習センターについては、 都市機能誘導区域へ誘導することに配慮する。
- <u>利用率の低い施設、機能が重複している施設、維持や改修に多額の費用がかかる施設</u>などを複合化 等することを考えて拠点となる施設を検討する。
- SDGs(Sustainable Development Goals)の「11.住み続けられるまちづくりを」に資する取組とする。

<一宮地区の"地域の活動や多世代交流が促進"されるような拠点を創造するための考え方>

- 子どもから高齢者まで幅広い世代 が楽しく快適に過ごせ、様々な活動 による交流が促進される複合施設 となるような機能を検討する。
- 地域の特色が感じられるデザインを 取込めるように検討する。
- <u>飲食や休憩ができる場所や、屋外</u> 空間で活動ができるなど快適な時 <u>間を過ごせる機能・空間</u>についても 検討する。
- 環境に与える影響が少ない整備と なるように配慮する。
- <u>安全・安心で誰もが利用しやすい施</u>設となるように配慮する。
- <u>災害時の継続利用</u>が出来るように、 耐震性の確保や設備に配慮する。

多世代で楽しめる

子どもから高齢者まで幅広い 世代が集まり、様々な活動を 通じた交流ができる施設

地域の活動・多世代交流を 促進する拠点

快適 ^{に過ごせる}

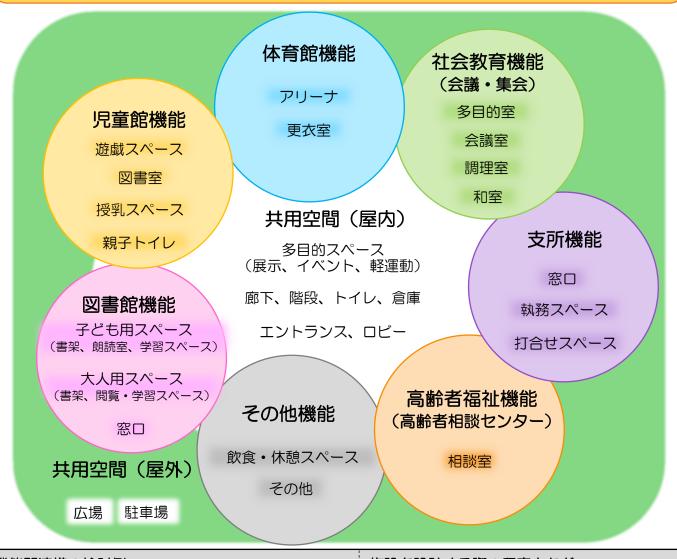
地球に親しまれる

施設内外に快適に滞在できる機能・空間を設けるととも に災害時の継続利用に配慮 地域の特色が感じられ、環 境にやさしいデザインに

■複合施設への導入機能について

新しい複合施設への導入機能について、以下のような意見がでました。今後、これらの意見だけでなく、住民の皆さんのご意見も踏まえ、来年度以降に取り組む基本計画等で詳細な内容を検討していきます。

- 子どものスポーツ等で夜も練習できる機能があるといい。
- 体育館機能などの特徴的な機能を軸に交流や活動が生まれる仕掛けづくりを検討し、新施設のカラー を出していけるとよい。
- 一宮生涯学習センターのホールの様な発表会が出来る場を新しい施設でも検討してほしい。
- いろいろな人が利用できる場ということで、例えば施設内にカフェを設ける場合には障害者雇用を実施する等の取組みが出来ると良いと思う。
- 例えば農業など、一宮地区の特色のある機能を盛り込むことで、市民の皆さんに立ち寄っていただける ような施設になると思う。
- 他機能の活動が見えるようにするなど、機能間で空間的に区切られすぎなければ交流等が生まれやすいと思う。また、共用空間での活動や休憩なども交流が生まれるきっかけになると思う。
- 利用率が低い重複する機能については、集約すべきだと思うが、複合化した結果、使い勝手が悪くならないように計画する必要がある。



機能間連携の検討例

- ・一つの機能や部屋が様々な使い方ができるよう検討(可動 式ステージの設置など)
- ・イベント等を開催する際は、機能間、屋内外など一体的な利用が出来るよう検討
- ・機能によっては、屋外広場や外部からのアクセス性を考慮
- 共用空間を日常的に活用できるような仕組み等を検討

施設を設計する際の留意点など

- ・交流が生まれるような雰囲気、空間デザイン及び留まりやすい工夫を検討
- ・エントランスから各部屋等の視認性に配慮
- ・機能の性質によって、干渉を少なくすることを検討
- 開館日等が違うため、管理、セキュリティに配慮

■新施設のゾーニングについて

敷地内での新施設の配置について、複数パターンを比較検討しました。ゾーニングについては、これまでの議論も踏まえつつ、基本計画以降も検討を続けます。

パターンC パターン A パターン B 新施設の利便性及びシンボル性と 新施設の利便性、シンボル性を 既存機能の継続使用に 既存機能の継続使用に 重視した配置 配慮した配置 配慮した配置 (敷地中央に新施設を配置) (敷地東側に新施設を配置) (敷地南西側に新施設を配置) 広場等 広場等 新施設 回線 駐車場エリア 市道上長山一宮線 駐車場エリア 宮線 新施設 広場等 駐車場 新施設 エリア 消防署 消防署 消防署 (既存施設) (既存施設) 国道 151号 国道 151号 国道 151号 <メリット> <メリット> <メリット> 〇新施設及び広場等が国道等に向 ○事業費や庁舎機能の移転時期等 ○事業費や庁舎機能の移転時期等 いており、にぎわいや雰囲気が通 より、適した方法が選べる より、適した方法が選べる 行者にも伝わりやすい 〇広場等と駐車場への歩行距離が 〇広場等と駐車場の一体利用が図 〇広場等と駐車場の一体利用が図 比較的短い りやすい りやすい O工事中も農トレが利用可能 〇旧一宮庁舎を継続使用したまま新 〇旧一宮庁舎を継続使用したまま新 施設の建設が検討可能 施設の建設が可能

■施設利用者アンケートについて

新施設の機能の詳細や使い方等について、今後検討していく際の参考とするため、再編対象施設の利用者を対象にアンケート調査を実施しました。ご回答いただきました皆様につきましては、ご協力ありがとうございました。いただいたご意見を踏まえて、地域の活動や交流が促進されるような複合施設になるよう、今後とも継続的に検討していきます。

<施設利用者アンケート概要>

調査対象者:下記対象施設利用者(年齢、性別問わず)

調査施設:再編対象施設 6 施設

-宮庁舎、一宮生涯学習センター、一宮図書館、

いちのみや児童館、一宮体育センター

農業者トレーニングセンター

調査方法:留め置き方式及び配布方式調査期間:6月4日~6月30日

一宮支所 利用者アンケート 豊川市では、一宮地区の公共施設の見直しについて検討を進めて います(詳細は裏面参照)。地域のみなさんにとって魅力的な施設を 整備するため、みなさんのご意見をお聞かせください。 あなたについて載えてください。(当てはまるもの1つに〇印) 年齢 (1)18歳未満 (2)18歳~64歳 (3)65歳以上 の地区 (1)豊川市内(一宮中学校区内) (2)豊川市内(一宮中学校区外) (3)その他 一言支所の利用状況について義えてください。(当てはまるもの1つに〇印) 訪問案件 (1) 住民・税証明 (2) 保険・年金・福祉 (3) 公金収納 (4) その他(9の滞在時間 (1)30分以内 (2)30分~1時間 (3)1~3時間 (4)3時間以上 **一宮支所の良い点、または悪い点を<u>1 つだけ</u>教えてください。(<u>自由配達</u>)** 例:利用しやすい(入口に近いため)、○○が不便(狭いため)) (良い点・悪い点) (理由) 一宮地区の公共施設(一宮庁舎、一宮生産学習センター、一宮図書館、いちのみや児童 館、一宮体育センター、農業者トレーニングセンター、京都高齢者相談センター(一宮 出張所))が一つの新しい施設になる場合について、以下の①、②の質問にお答えくださ ① 一宮支所の利用者として、新しい施設で、どのような交流・活動ができることを期待しますか。(自由配流) (例:地域の活動の広報・展示など(地域の拠点なので)) (交流・活動) (理由) ② そのために、どのような機能・スペースがあれば、より快速で便利に利用できると思い -ナー (目につきやすいため)) (機能・スペース) (理由) ご協力ありがとうございました!

<施設利用者アンケートの主なご意見>

新しい施設に期待する 交流・活動

> 土日にイベントを 開催してほしい

人が集まるサークル活動を したい

> 友達と遊んだり 勉強したりしたい

子育て世代の交流が できるといい

> 大人から子どもまでの 交流・活動をしたい

新しい施設をより快適で便利に 利用するために必要と思われる 機能・スペース

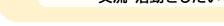
> 待ち合わせ、おしゃべりが できる飲食可のスペース

> > 子どもたちの居場所に なるような場所

広々した気持ち良い 空間

小さい子から大人までいろいろ な人が楽しめるスペース

ユニバーサルデザイン、 バリアフリー



■事業スケジュール(案)について

今後、令和7年度以降の工事開始を目指して、基本計画の策定及び基本設計・実施設計を行う予定です。 それに伴い、既存機能の移設等についても検討を進めます。

令和4年度は、基本計画の策定に向けて、新しい複合施設にどのような機能や部屋が必要となるのかなどの具体的な検討を始めます。住民の皆さんの意見を反映させるため、ワークショップなどの直接ご意見をいただく場を設けることも検討してまいりますので、引き続きご協力をお願いします。

年度	新施設整備	その他
R2 R3	・基本構想の策定(今回の検討)	
R4	・基本計画の策定○新施設の諸室・規模等、建設工法・事業手法等	・既存機能の移設等について検討
R5 R6	•基本設計、実施設計	
R7以降	・工事 事業手法などによって変動有り	・工事進捗に合わせて機能移転等を実施
	供用開始	

※事業スケジュール(案)については、進捗状況により変更となる場合があります。

基本構想については、市 HP にて公開していますので是非ご覧ください。(問い合わせ先の URL を参照)

<問い合わせ先>

豊川市総務部財産管理課

電話 0533-89-2108 FAX 0533-89-2163

http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/kanzaikeiyakuka2015.html

